

草津市 産業振興計画

2023-2032

Kusatsu City Industrial Promotion Plan

持続可能な**未来**に向けて

新たな**価値**を生み出す

人が交わり・魅力あふれるまち **草津**

はじめに

持続可能な未来に向けて 新たな価値を生み出す
人が交わり・魅力あふれるまち 草津

草津市では、交通利便性の高さや豊かな自然環境、快適な住環境、大学・企業・研究所等の研究開発人材の集積など、本市の地域特性・強みを生かし、主要産業である製造業を中心とした工業の振興を図るため、平成21年（2009年）3月に策定した草津市工業振興計画に基づき、各種施策に取り組んでまいりました。

このような中、我が国におきましては、企業における人材不足や事業承継問題の深刻化、少子高齢化に伴う生産年齢人口の減少といった、業種を問わない共通の課題が生じていることや、新型コロナウイルス感染症により、世界中でビジネスモデルの変更を余儀なくされるなど、暮らしの在り方にも大きな変化が生じております。

また、持続可能な社会を目指したSDGsの推進をはじめ、2050年カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現やSociety 5.0の実現が求められており、経済発展と社会課題の解決を両立した社会の実現に向けた取組が必要となっております。

こうした状況を踏まえ、本市では、本市経済の発展と市民生活の向上を図ることを目的として、「草津市産業振興条例」を制定するとともに、産業全体の中長期的な方向性を示す計画として、「草津市産業振興計画」を策定しました。

今後は、本計画に基づき、事業者の皆様をはじめ、産業振興団体・金融機関・教育研究機関・市民の皆様と、相互の連携を密にしながら、協働により、「持続可能な未来に向けて 新たな価値を生み出す 人が交わり・魅力あふれるまち 草津」の実現を目指してまいります。

最後に、本計画の策定にあたり、御尽力をいただきました「草津市産業振興審議会」の委員の皆様をはじめ、御意見をいただきました関係者の皆様に心から感謝申し上げます。

令和5年7月

草津市長 橋川 渉



目次

第1章 計画の概要	1
1. 計画策定の背景と趣旨	2
2. 計画の位置づけ	3
3. 計画期間	4
4. 計画の構成	4
第2章 草津市の特徴と産業を取り巻く環境	5
1. 草津市の産業に関する現状（内部環境）	6
2. 草津市の産業を取り巻く環境（外部環境）	27
3. SWOT分析	34
第3章 目指すべき姿と戦略	37
1. 草津市産業振興条例と草津市産業振興計画の関係性	38
2. 目指すべき姿	39
3. 戦略	41
4. 本計画の全体像	45
第4章 施策内容と事業	47
戦略1 イノベーションの創出支援	48
戦略2 経営基盤の強化支援	51
戦略3 活力に満ちたまちの構築と承継	55
第5章 計画の推進方策	59
1. 計画の推進体制	60
2. 計画の進行管理	60
3. 目標指標	61
資料編	63
1. 用語説明	64
2. 事業所アンケート調査	67
3. 事業所ヒアリング調査	88
4. 草津市附属機関設置条例	116
5. 草津市附属機関運営規則	118
6. 草津市産業振興審議会 委員名簿	120
7. 策定経過	121
8. 草津市産業振興条例	122